

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	ロボット支援下肺悪性手術導入期における区域切除の成績
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2021年6月1日から2024年11月30日までの間にロボット支援下肺悪性手術を、同じ術者により施行された患者さん。
③概要	ロボット手術は通常の胸腔鏡下手術より精緻な手技が可能とされ、区域切除などのより高難度な手術でその真価を発揮する可能性が指摘されています。新潟大学医歯学総合病院では2021年6月にダビンチ Xi を用いたロボット支援下肺悪性手術を開始し、導入期より積極的に区域切除を行ってきました。本研究はロボット支援下肺悪性手術導入期の同一術者による区域切除の手術成績を同肺葉切除と比較、検討し、その有用性を検証します。
④申請番号	2024-0240
⑤研究の目的・意義	ロボット支援下肺区域切除の手術成績を、同肺葉切除と比較、検討し、その安全性や妥当性、有用性を検証することです。
⑥研究期間	倫理委員会での承認後、2029年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、画像検査結果、病理検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、喫煙指数、術式、手術時間、出血量、手術中輸血の有無、周術期合併症、手術後入院期間、ドレーン留置期間）、画像検査結果（画像腫瘍径、充実陰影径、充実陰影/腫瘍径比、腫瘍局在）、病理検査結果
⑨利用の範囲	新潟大学 呼吸循環外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 呼吸循環外科 講師 小池 輝元
⑪お問い合わせ先	呼吸循環外科 医局 小池 輝元 Tel: 025-227-2243 E-mail : su2sec@med.niigata-u.ac.jp